



ニュースポーツ教室 開催しました。

令和6年7月17日発行

旭地区スポーツ協会



6月25日(火)～29日(土)の5日間、旭小学校の体育館にてニュースポーツ教室が開催されました。ワンバウンドふらばーボールバレーとモルックの2つの競技を体験しました。

旭地区のイベントに初めて久光スプリングスの新鍋理沙選手と木村有希選手の二人が参加されました。練習形式の対戦で「憧れの新鍋さん・木村さんと一緒にバレーができるなんて夢のようで良かった～」と喜ばれて汗を流しました。

開会式



ワンバウンドふらばーボールバレー大会



モルック大会



優勝 青葉台



優勝 あさひ新町



30日(日) ワンバウンドふらばーボールバレー大会と今年度初めての競技モルック大会が開催されました。バレーには若い世代のママさんやお友達での4町区5チームの参加がありました。モルック大会は子どもから大人まで参加でき、6町区9チームが参加され栄えある第1回開催の優勝目指してどの町も真剣勝負となりました。時には笑いがあり歓声もあがりほほえましく和やかな時間を過ごしました。また、江島町・村田町・儀徳町・西田町・西新町・あさひ新町・青葉台町と参加されたチームの応援団もたくさん来られて新しくなった旭小学校の体育館も賑わい旭地区の3世代交流の場ともなりました。朝早くから役員・体育部長さん選手・応援のみなさんお疲れさまでした。

旭小のまち探検!



7月3日(水曜日)旭小学校の2年生43名が、まち探検でセンターの見学に来ました。まずは、集会場2部屋、研修室3部屋、和室3部屋、調理室の9つの部屋を見て回りました。

その後、2階のお部屋でセンター長から『地域の方との交流やセンター利用や役割等のお話の授業』をしました。子ども達から「避難所となる時には、僕たち・私たちも避難してきていいですか?」と質問を受けましたので「鳥栖市から避難指示が発令されたら皆さんが対象になります。安全に避難してきてくださいね!」と説明しました。子ども達はセンターの広さと寄贈された陶山聰顕彰会のピアノに驚いて帰りました。

男の料理教室



7月6日(土曜日)旭地区社会福祉協議会主催の「男の料理教室」を開催しました。【ありあわせの夏野菜を使って!】旭地区食生活改善推進員さんの丁寧なご指導のもと、参加者9名は慣れないエプロン姿と包丁片手に、なすび・たまねぎ・ベーコン等の材料を切り、お野菜たっぷりのラタトゥイユと・ささ身ときゅうりのバンバンジー和えお味噌汁・みたらし団子・しらすとわかめご飯の5品を作りました。夏野菜もたっぷりとれる栄養満点な美味しい料理ができて、みなさん笑顔で帰られました。センターの調理室も綺麗に片付けてくださりありがとうございました。

60キロのペットボトルキャップを寄贈しました。

6月26日(水曜日)旭地区のみなさまが集めてくださったペットボトルキャップ60kgを「特定非営利活動法人NPOわかば」に寄付しました。リサイクルによる収益が、世界の子どもたちの支援活動に取り組んでいる団体への寄付になるそうです。

今回たくさんペットボトルキャップで旭地区のシンボルマークを制作し、9月のイベントで初お披露目します。

その後は文化祭・センターに展示しますのでお楽しみに!

「特定非営利活動法人NPOわかば」のご紹介

障がいのある人たちが、毎日の仕事や地域での社会活動を通して、自立や共生社会の実現を目指している作業所です。平成8年に鳥栖市社会福祉会館の2階からスタートしました。月曜から金曜まで毎日駅や公園、トイレなどの掃除をしたり、アルミ缶やペットボトル古紙といった資源物の回収をしたり、県や市の書類を配達する特定信書便の仕事などに取り組んでできるだけ多くの地域の人たちと関わりをもつようにしています。そのひとつがブルタブ、ペットボトルキャップ回収です。市民のみなさんによって市内の保育園や幼稚園、小中学校、社会福祉協議会、まちづくり推進センターに集められたペットボトルキャップをイオンに届けています。これらは貧困に苦しむ世界のこどもたちのために、ワクチンを届ける取り組みを実施されています。

ご質問・ご意見は **旭地区まちづくり推進協議会 事務局** まで

鳥栖市旭まちづくり推進センター内 TEL 82-2603 FAX 55-8513

お問い合わせ時間 月~土 9:00~17:00 e-mail asahcc02@kumin.ne.jp